



後期学校評価（12月）の結果より

平成31年1月7日
京都市立第三錦林小学校
校長 鎌井 百合子



今年度の授業もあと3カ月弱で終わりとなります。残りの期間で学年のまとめ、次の学年に向けての準備をしっかりと行ってほしいと思います。まだまだ寒い日が続きますが、一日一日を大切に、子どもたちが元気に登校してきてくれることを願っています。

さて、冬休み前に実施いたしました学校評価にご協力いただきありがとうございました。児童、教職員にも、日常を振り返り、実現度をはかる自己評価を実施いたしました。保護者の皆様にご記入いただきました学校評価と児童の自己評価、また教職員の自己評価を通して、本校の日頃の取組を見直すきっかけにするとともに、保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい教育のあり方を探っていきたいと考えています。今回は12月の結果をお知らせします。また、7月に実施した学校評価の結果との比較から見えてくる課題を明らかにし、今後の取組に生かしていきたいと考えています。

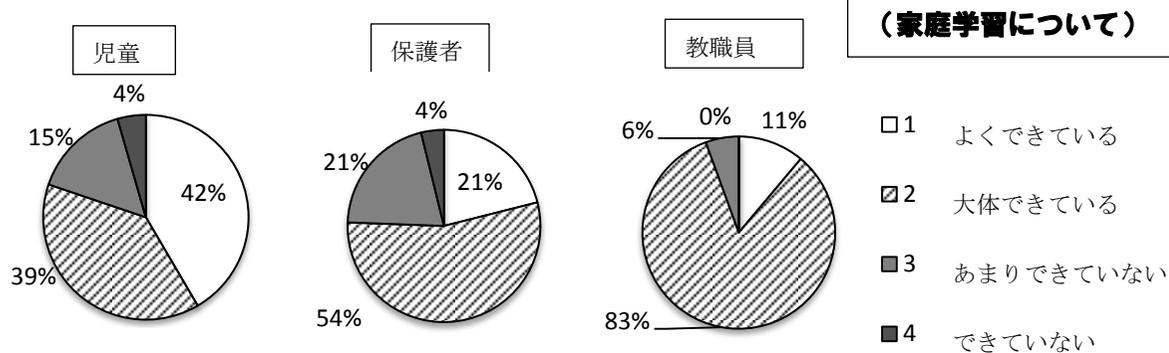
A…よくできている B…大体できている C…あまりできていない D…できていない

	子ども				保護者				教職員						
	質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D
【確かな学力】	まいにちのがくしゅうのめあてがたっせいできている。	42%	47%	10%	1%	わが子は、学んだことを身につけている。	23%	68%	9%	0%	確かな学力（思考力・判断力・表現力）が身につくようにしている。	11%	89%	0%	0%
	よんだりかいたりけいさんしたりするちからがみについている。	49%	43%	7%	1%	わが子は、基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身についている。	28%	63%	9%	0%	基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身につくようにしている。	17%	83%	0%	0%
	いえですすんでがくしゅうするしゅうかんがついている。	42%	39%	15%	4%	わが子は、家庭学習の習慣が身についている。	21%	54%	21%	4%	自主的・計画的な家庭学習の習慣が身につくように工夫している。	11%	83%	6%	0%
	じゅぎょうちゅう、しゅうちゅうしてがくしゅうにとりくんでいる。	52%	42%	5%	1%	わが子は、意欲的に学習に取り組んでいる。	16%	60%	19%	5%	意欲的に学習に取り組めるように工夫している。	17%	78%	0%	5%
【豊かな心】	じぶんからすすんであいさつをしている。	64%	26%	7%	3%	わが子は、自分から進んで挨拶をしている。	24%	57%	17%	2%	進んで挨拶できるように取り組んでいる。	23%	59%	18%	0%
	がっこうにくるのがたのしい。	54%	36%	7%	3%	わが子は、学校に行くのが楽しいと言っている。	40%	53%	6%	1%	子ども一人一人を大切にする学校づくりをしている。	35%	65%	0%	0%
	ともだちをたいせつにし、なかよくしている。	72%	23%	4%	1%	わが子は、友達を大切に、仲良くしている。	50%	47%	3%	0%	友達を大切に、仲良くできる学級づくりに取り組んでいる。	29%	71%	0%	0%
	こまったことはせんせいやかぞくにそうだんしている。	49%	33%	11%	7%	保護者は、わが子と会話する時間をとっている。	29%	64%	7%	0%	子どもと会話する機会を積極的に設けている。	35%	65%	0%	0%
【健やかな体】	はやね・はやおきをして、あさごはんをしっかりとべている。	47%	34%	15%	4%	保護者は、わが子が早寝・早起きをして朝ごはんをしっかりと食べられるようにしている。	28%	59%	13%	0%	基本的な生活習慣が定着するように取り組んでいる。	23%	65%	12%	0%
	そうじやせいりせいとんをきちんとしている。	45%	37%	15%	3%	学校は、清掃等が行き届き、整理整頓がされている。	31%	66%	3%	0%	校内の美化に向けて、積極的に取り組んでいる。	12%	76%	12%	0%
	すすんでうんどうしている。	56%	31%	8%	5%	わが子は、進んで運動している。	34%	48%	17%	1%	進んで運動できる工夫をしている。	12%	82%	6%	0%
【独自の取組】	がっこうからのおたよりをおうちのひとにわたしている。	62%	27%	9%	2%	保護者は、ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を理解している。	11%	76%	12%	1%	学校ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を発信している。	18%	59%	23%	0%
	いえやがっこうのルールをまもっている。	45%	47%	7%	1%	わが子は、家庭や学校のルールを守っている。	22%	74%	4%	0%	学級や学校のルールを守ることができるように取り組んでいる。	35%	59%	6%	0%
	じぶんのよいところがいえる。	39%	33%	21%	7%	保護者は、子どものよさを認め、ほめている。	18%	71%	11%	0%	子どものよさを認め、ほめている。	41%	59%	0%	0%
	すすんでどくしょをしている。	60%	27%	10%	3%	わが子は、読書に親しんでいる。	24%	41%	29%	6%	意欲的に読書ができる工夫をしている。	17%	65%	18%	0%

*裏面では、子どもたちの姿から学校の取組や家庭との連携について、「成果」と「課題」を考えます。

【確かな学力】

○「家庭学習について」に関して、「いえですすんでがくしゅうするしゅうかんがついている」の設問に否定的な回答をした児童は、前期と比べて3ポイント減、「わが子は、家庭学習をする習慣がついている」の設問に否定的な回答をした保護者は1ポイント減、「自主・計画的な家庭学習の習慣が身につくように工夫している」の設問に否定的な回答をした教職員は25ポイント減でした。本年度は、前期にもお伝えしましたように、子どもたちがすすんで家庭学習に取り組むことができるように、多くの機会をとらえて指導を重ねています。前期と比べると少し改善されている様子が見られますが、約20パーセントの児童が「あまりできていない」「できていない」と回答している実態が依然と残っています。今後も引き続き、発達段階に応じた家庭学習の在り方を模索し、学力の伸長につなげていくことができるように考えていく必要があると考えています。



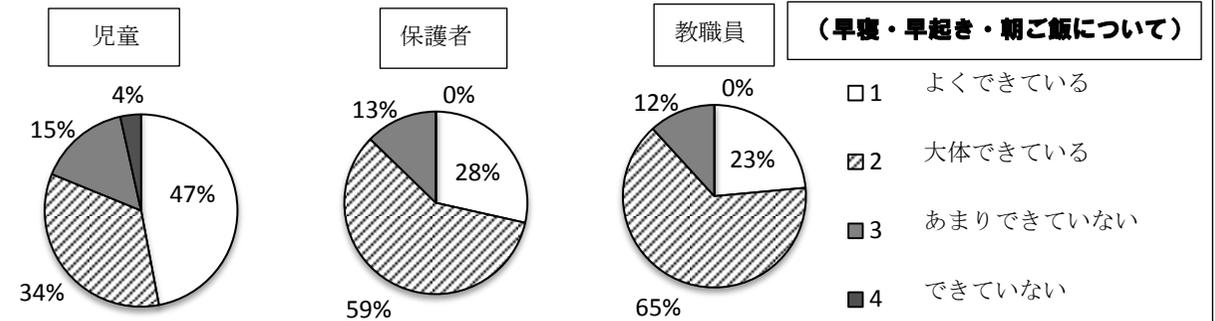
●「学力の定着」に関して、「まいにちのがくしゅうのめあてがたっせいできている」の設問に肯定的な回答をしている児童は89%、「わが子は、学んだことを身につけている」の設問に肯定的な回答をしている保護者は91%でした。高い数字のように見えますが、前期と比べると、児童、保護者ともに4ポイント下回る結果となりました。どの教科においても、子どもたちが「わかった」「できた」と思える授業づくりと学力を定着させるための工夫をしっかりと考え、取り組んでいかなければならないと考えています。

【豊かな心】

●「ともだちを大切に、なかよくしている」の設問に対して、肯定的な回答をした児童は95%、保護者は97%でした。依然として高い数字を示していますが、前期と比べて、児童は3ポイント下回りました。本校が大切にしている人権教育の一層の充実を図り、「人を大切にすることはどういうことか」についてしっかりと伝えていきたいと思えます。また、否定的にとらえている児童がいることを心に留め、子どもたちの様子を注意深く見守り、心の通った指導をしていきたいと考えています。

【健やかな体】

●「はやね・はやおきをして、あさごはんをしっかり食べている」の設問では、保護者は前期とほぼ変わりはありませんでしたが、児童の否定的な回答の割合が6ポイント増えました。児童では19%、保護者では13%が「あまりできていない」「できていない」と回答したことになります。子どもたちの様子を見てみると、登校する時刻は以前と比べて早くなっており、遅刻をする子どもはほとんどいなくなりました。しかし、「朝ご飯をしっかり食べているか」「寝る時刻は遅くないか」については、子どもによってさまざまです。一日のエネルギーの基となる朝ご飯をしっかり食べることは、学校での活動の意欲にもつながります。また、十分な睡眠をとることは成長期の子供の体づくりに大変重要です。学校では、ほけんだよりや保健指導等を通じて、「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さを伝えていきます。今後は毎日の生活の中や学級だより等でも意識的に声かけをするなどをし、家庭や地域と連携を図りながら、健やかな体を育てていくことができるようにしていきたいと考えています。



【独自の取組】

●「自分の良いところがいえる」の設問に対し、否定的な回答をした児童は約30%にのぼりました。これに対し、90%以上の保護者や教職員が「子どもの良さをほめている」と肯定的な回答をしました。子どもたちはたくさん褒めてもらう機会があるにも関わらず、自分に自信をもつことが難しい子どももいるようです。学校では、たてわり活動を通して高学年の自己有用感を高めたり、学校行事や学級活動などを通して自分らしさを表現したりする場を設けています。子どもたちが自分の良さに気付くことは、自己肯定感を高め、豊かに生きる糧となります。これからも、子どもたち一人一人が自分の良さを発揮することができる学校づくり、学級づくりをしていきたいと思えます。

～自由記述から～ 多くのご意見をいただき、ありがとうございました。

「ホームページで学習内容を知り、話題づくりもしているの、もう少し発信してほしい」というご意見を多数いただきました。保護者の方に子どもたちの学校での様子を知っていただくことができるよう、できる限り更新していきたいと思えます。また、「家庭で自主学習の習慣を身に付けさせることが難しいので、具体的な方法を伝えてほしい」などの家庭学習に関することや「学校の窓の開け方や設備などの安全面について気にかかる点がある」などのご意見をいただきました。更に「学校の決まりで17時までに帰宅をすると書いてあるが、友達が帰らないので一緒に遊んでしまい困っている」などの情報も頂きました。保護者の皆様には、学校評価に様々な角度から真剣にお取り組みいただき、誠にありがとうございました。いただいたご意見を基に教職員が一丸となって、改善できるよう取り組んでまいりたいと思えます。今後とも、子どもたちの成長のために学校と保護者が連携してよりよい取組を進められますよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。